

2007年9月5日

高効率石油給湯機「エコフィール」に新モデル追加 新方式の新二次熱交換器を搭載

～ ノーリツ独自の環境対応規制である「GP（グリーンプロダクツ）」対応品～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:神崎茂治、資本金:201億円、東ノ大証一部上場)は、排熱を再利用して熱効率を95%まで高めた高効率石油給湯機「エコフィール」に新方式の二次熱交換器を搭載した新製品「OTQ-C4702AYS」を加えました。追いつきができる商品のラインナップで石油給湯機のエコフィール化を促進します。



ノーリツ独自の環境規制である「GP（グリーンプロダクツ）」対応商品

今回の新シリーズでは、「電気電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」(JIS C0950 通称:J-Moss)で定めている、特定化学物質(6物質)の含有率を、J-Mossで定める基準濃度以下にすると共に、ノーリツ独自の11種類を加えた全17物質を全廃(基準濃度以下にする)して、環境への負荷の低減をさらに実現しました。これにより、適切に管理された化学物質を使用した機器のさらなる普及を目指します。この基準に対応した商品を弊社では「GP(グリーンプロダクツ)対応商品」と呼び、カタログや取扱説明書に独自のマークを表示しています。



新方式の二次熱交換器の搭載

今回の「OTQ-C4702AYS」に搭載されている「オーバルコイル方式」二次熱交換器は、ノーリツ独自の熱交換器です。コイル部分は板材から当社グループでの内製により一貫生産したもので、従来のヘッダー方式より溶接箇所を大幅に低減したことで信頼性が向上しました。



シンプルでつかいやすくデザイン性の高いリモコン

標準設定となっているリモコンは「わかりやすい」「使いやすい」「親しみやすい」をコンセプトに開発されたデザイン性の高いリモコンです。日常よく使用するスイッチのみを前面に配置し、温度調節等のスイッチは蓋の中に配置。それぞれ表示の下にスイッチを配置したので、直感的にわかる操作性となっています。またインテリアとの調和を考え質感の高いホワイトを基調としています。台所リモコンは「ホワイトバックライト液晶」、浴室リモコンは「蛍光管表示」と、表示もそれぞれの場所に応じて見やすい工夫をしています。



・ **ふる現在温度表示機能搭載 業界初**

台所リモコンから追いだきをする際に浴槽内の水温を表示します。これによりお風呂が沸きあがる時間の予測が可能になりました。



・ **ふるホットロック機能搭載 業界初**

お風呂の温度上限を設定できる「ふるホットロック」機能を搭載しました。これにより安心・快適にご使用いただくことができます。給湯温度の最高温度の上限設定ができる「給湯ホットロック」は従来より搭載されています。

・ **新「自動ふる配管クリーン」機能搭載**

「自動ふる配管クリーン」機能はフルオートの給湯機器に従来から搭載されている機能で、入浴後、浴槽の栓を抜くたびに自動でお湯がふる配管内を洗浄し、湯あかや入浴剤をきれいに洗い流す機能です。従来はリモコンの運転スイッチがONの状態でないとは機能しなかったのですが、本シリーズからは運転スイッチがOFFの状態でも作動するようになりました。

さらに見やすく、新機能も搭載の高機能ドットマトリクスリモコン(オプション)

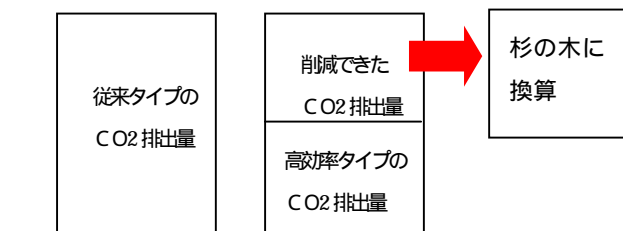
・ **環境を意識した「エコポイント機能」や「エネルギーック機能」搭載**

「エコポイント機能」は高効率タイプの給湯器

を使うことによってどれだけのCO2排出を削減できたかを杉の木に換算し台所リモコンに表示する機能です。どのくらい環境に配慮しているかのバロメータとしてお使いいただけます。

また「エネルギーック機能」は灯油、お湯の使用状況が台所リモコンで確認できます。また目標値を設定して

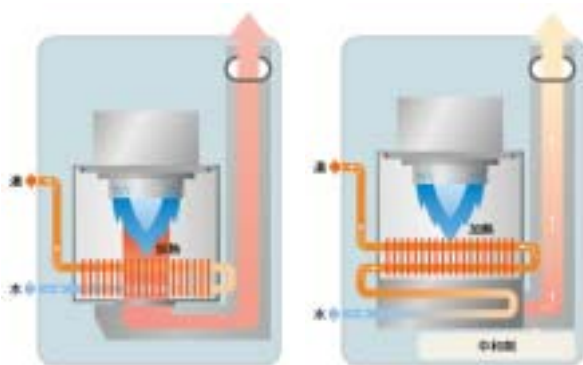
おくことで目標値に対する実績の割合状況をマークでお知らせします。さらに別売りの電力測定ユニットとの組み合わせにより家庭内のトータルの電力使用量を計測し画面表示することができます。



・ **業界初の「入浴タイマー」や「追いだき保温」機能を搭載**

入浴の際にタイマー設定ができる「入浴タイマー」機能を搭載しました。半身浴やミストサウナなど長時間入浴される際にどのくらい時間が経ったかがわかるよう、あらかじめタイマー設定をしておけばブザーでお知らせしてくれます。またリフォームなど古い機種をお使いの皆さまで「ふる保温はしたいけど湯量は増やしたくない」というニーズにお答えし、追いだきした後にお湯を足さずに保温だけをする機能を新たに搭載しました。

「OTQ-C4702AYS」について



「OTQ-C4702AYS」シリーズは、給湯の熱効率が95%の、環境にやさしいふろ給湯器です。従来のふろ給湯器では、燃焼ガスは、排気として捨てられており、熱の約20%が活用できていませんでした。一次熱交換器の下に二次熱交換器を付属し、約200℃の燃焼ガスで水を温め、バーナーでさらに加熱するので、エネルギーの無駄をカットすることが可能になりました。

熱効率 83%

95%

CO₂排出量を約13%カット

「OTQ-C4702AYS」は、ふろ給湯器の排熱を再利用することにより、地球温暖化の原因であるCO₂の排出量を、従来品に比べ約13%削減することに成功しました。また、大気汚染の原因である、NO_x(窒素酸化物)の排出濃度を、100ppm以下に抑え、環境に配慮しました。

<ご参考>

2005年2月、地球温暖化防止のための「京都議定書」発効

現在、CO₂排出量は、100年前の約12倍以上、30年前の約3倍以上に増加し、地球の温暖化がますます進んでいます。異常気象、海面の上昇、生態系の乱れによる生物の絶滅の恐れなど、地球温暖化により引き起こされる問題は大変深刻です。

1997年、世界各国の首脳が京都に集い、地球温暖化防止を目指し「気候変動枠組み条約第三回会議(COP3)」が開催されました。先進国及び市場経済移行国の温室効果ガス排出の削減目的を定めた「京都議定書」を採択し、2005年2月に発効されました。議定書では、2008年～2012年の日本の削減目標値は、1990年比6%減ですが、現状では、約8%増加しています。

いち早く環境問題に取り組み、ふろ給湯器まわりの省エネと省資源化に努めてきた当社も、CO₂の排出量を減らす努力を行うことは急務と考え、製品の開発にあたっております。